

各位

積水化学工業株式会社

米国におけるポリオレフィンフォームの生産能力増強について

積水化学工業株式会社(代表取締役社長:加藤敬太、以下「当社」)の高機能プラスチックカンパニー(プレジデント:清水郁輔)は、米国ミシガン州コールドウォーターに所在する100%子会社、SEKISUI VOLTEK, LLC.において、ポリオレフィンフォームの新建屋と生産ラインを増設し、生産能力を増強することを決定しました。同生産ラインは2024年度第2四半期(7~9月)から稼働予定です。

1. 背景

高機能プラスチックカンパニーのフォーム事業部では、ポリオレフィンフォーム事業をグローバルに展開しており、北米および南米市場においてシェア No.1 を獲得しています。特に、フォームの厚みや密度をコントロールしている Volara®は、工業用途、メディカル用途を中心に顧客より高く評価され、同分野の発展に寄与しています。今般、継続的な市場伸長が見込まれていることから、約60億円を投じて新建屋と生産ラインを増設し、安定的な供給体制と生産量を現状の2割程度向上させることを目指します。

2. 新工場の概要

- 所在地: 17 Allen Avenue, Coldwater, MI 49036, U.S.A.
- 建屋面積: 約3,888 m² (SEKISUI VOLTEK, LLC敷地内)
- 投資額: 39百万米ドル(約60億円)
- 稼働時期: 2024年度第2四半期((7~9月))

3. SEKISUI VOLTEK, LLC.の概要

- 事業内容: 電子線架橋ポリオレフィンフォームの製造・販売
- 所在地: 17 Allen Avenue, Coldwater, MI 49036, U.S.A
- 設立: 2004年1月1日
- 資本金: 48,534千米ドル
- 出資比率: SEKISUI AMERICA CORPORATION 100% 出資

※SEKISUI AMERICA CORPORATION は当社100%出資の米国の連結子会社

- 代表者: 取締役社長 Neil Beckhusen
- 従業員数: 約200名
- 現状生産能力: 約6000トン/年



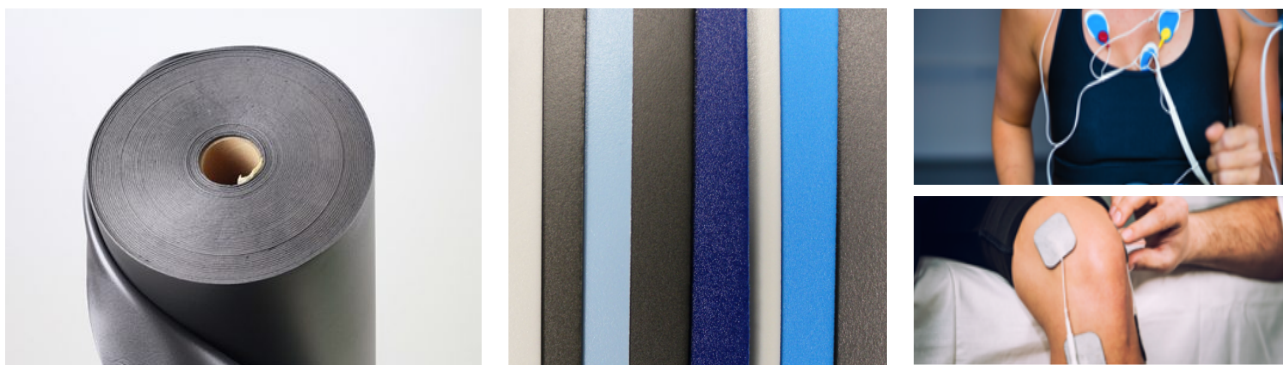
SEKISUI VOLTEK 社(ミシガン州)

4. ポリオレフィンフォームおよび今後のフォーム事業の展開について

当社製のポリオレフィンフォームは、ポリオレフィン(ポリエチレンやポリプロピレンなど)を電子線により架橋させ、加熱発泡させた柔軟な独立気泡発泡体です。当社は、世界で初めて電子線による架橋方法を発明したパイオニアとして、日、米、欧(2)、豪、中、韓、タイの世界8拠点で生産しています。そして、自動車をはじめ、家電やモバイル端末などのエレクトロニクス、建築といったさまざまな分野・用途で事業展開を行っています。今後も、グローバルリーディングカンパニーとして顧客のニーズを捉え、高機能で高付加価値な製品群の開発、生産の強化、販売を通じて、より省エネルギーで環境負荷が小さい持続可能な社会の実現に貢献していきます。

【ご参考】「Volara®」の製品概要

Volara®は、ポリオレフィンを電子線架橋した独立気泡フォームで、樹脂本来の柔軟性とフォームの気泡構造、厚みや密度のコントロールによって、薄くとも高い衝撃吸収力を実現します。また、ほとんどの化学薬品に耐性があり、吸水率と蒸気透過率が低いため、輸送、一般産業、産業用テープ、レクリエーション&レジャー、メディカルなど多くの用途で使用されています。



[本件についてのお問い合わせ先]

■報道関係のお客様

積水化学工業株式会社 広報部 担当:佃、佐藤

Email: kouhou@sekisui.com

■報道関係以外のお客様

同 高機能プラスチックカンパニー フォーム事業部

TEL: 03-6748-6444